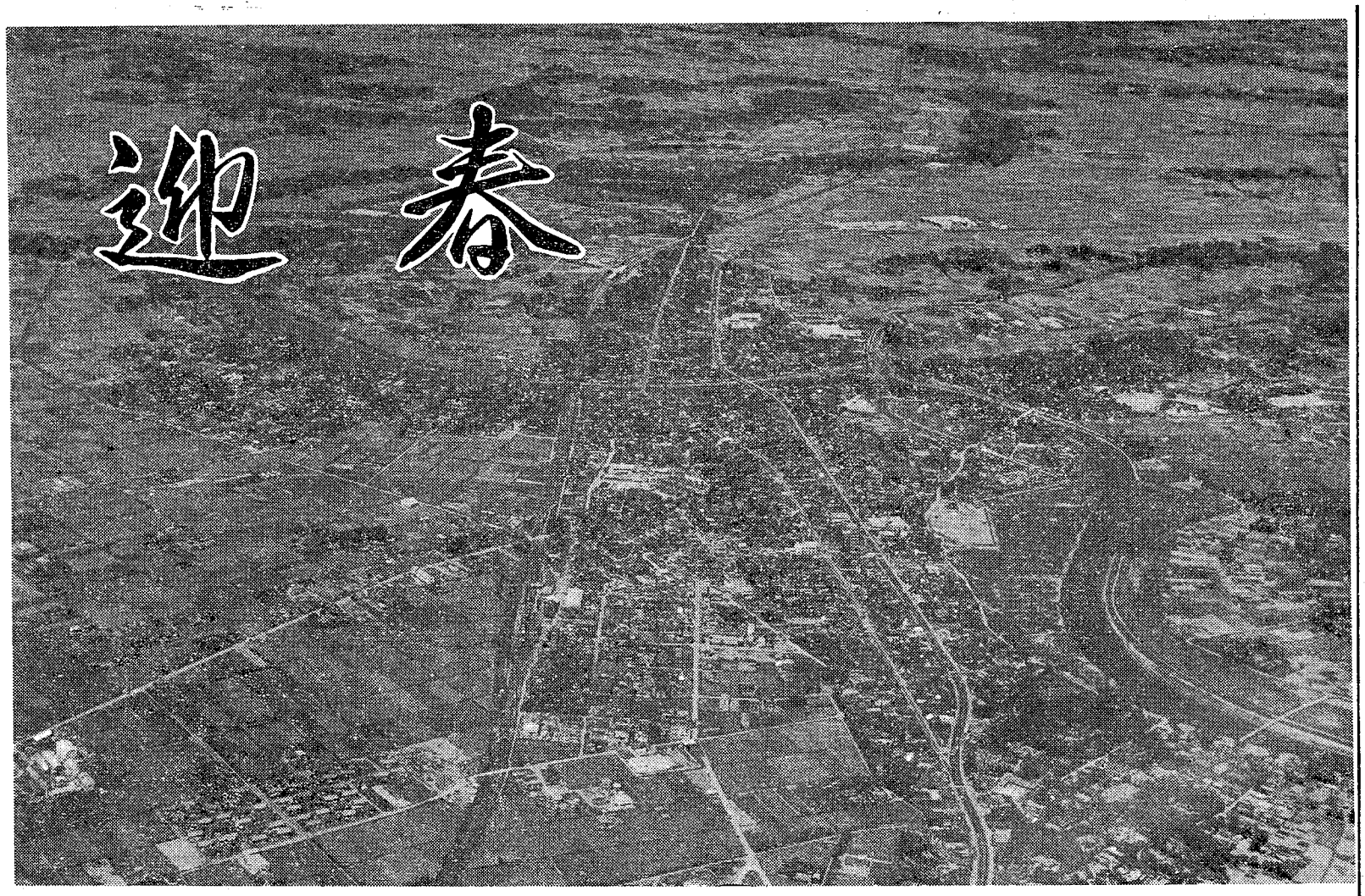
広報こしがや

（定価一部　二円）
編集と発行
埼玉県
越谷市役所
電話越谷(6)3111番



伸びゆく越谷

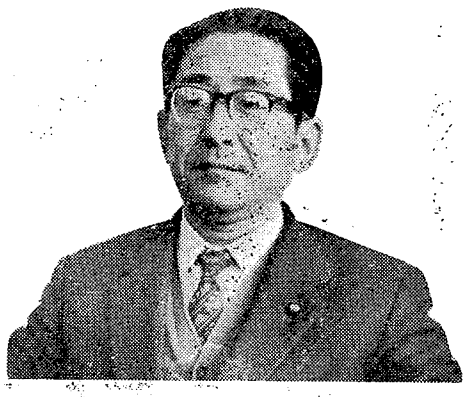
（写真＝越ケ谷中井屋洋品店提供）

1月の納税

市県民税……第4期
国民健康保険税
……第10期

財政調整の年を迎う

越谷市長　大塚伴鹿



ことしは、いよいよ市財政を調整する段階を迎えました。去る十一月にかける一般会計の収支を例にしただけでも、収入に比べて支出が四千七百万円も越えるという状況であります。

その直接の原因は、主として三十七年度事業の繰越しと本年度地方交付税の歳入欠陥とによるものですが、これをある程度予知しながらも、三十八年度予算を身動きならぬほど手一杯に計上したところに、この事態を招く結果となったのであります。

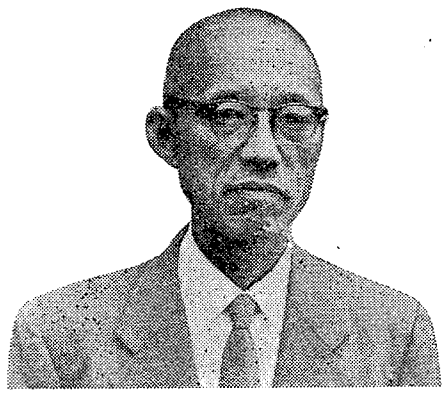
これを補てんするのが今後の大きな課題であって、来るべき三十九年度は緊縮予算を必至とするほかはありません。行政を担当する私たちはもちろんのこと、一般市民のかたがたにも、忍び難きを忍んでいただかなければならぬつらい年であります。

経済の高度成長のうたわれる半面、満足な市政もやれないのに、ここに至ったについては、深く反省するところです。国の地方行財政のあり方にもいろいろいたいことがありますが、しかし、今となっては、新しい決意をもって自力更生の道を選び、健全財政の再建にふみだすほかはないのです。

市民各位の深いご理解とご協力とをお願いするものであります。やがてつらい冬を送って希望の陽春を迎えるときを一日も早く期待したいのであります。

任みよい市づくりを

越谷市議会議長　木下半助



希望に満ちた昭和三十九年の新春を迎えまして、心からお祝詞を申し上げます。

私たちは、昨年十月の選挙により栄ある越谷市議会の議員として市政に参画することになり、その大きな使命と責任を感じております。市政においても昨年の健全財政の維持と相まって、越谷市の根本的な発展は「新市建設第二次五カ年計画」の実施によって、首都圏の衛星都市としての市造り構想が基礎ずけられたことは、皆様と共に誠に心強い限りです。

本年こそ望まれるものは、市本来の良点を生かすと共に内外ともに脱皮した、新らしい構想の、第二次五カ年計画に則った大越谷市の姿でなければならないと存じます。

政治は、住民の幸福のためのものでなければならない以上は、この実現のため全精神を傾注することが私たちの責任であり、義務であることを痛感いたしております。

ここに市議会は全員一致し、市理事者と相協力して是は是、非は非として正しく誤りない積極性をもった計画を推進し、五万九千市民の幸福のために努力する覚悟を新たにするものです。

市民皆様におかれましても多くの声を寄せられると共に旧年に倍するご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1月の当直医

越谷市医師会では日曜日の当直医をきめ、急患に限り診療をしています。1月の当直医は次の通りですからもし、休日に事故などがあった場合はお近くの当直医へ。

なお、お正月3か日は急患に限り次の当直医が診療に当ります。

お正月3か日
1日　山口病院、田口医院、中尾医院
2日　浅野医院、桃木診療所、会田病院
3日　藤田医院、横田医院、越谷病院
渡辺医院

1月5日（第1日曜日）
松永医院、軍司医院、都築病院、石川眼科医院、中尾医院

1月12日（第2日曜日）
浅野医院、藤田医院、越谷病院、渡辺医院、中尾医院、池松耳鼻科

1月19日（第3日曜日）
田口医院、名倉医院、会田病院、桃木診療所、中尾医院

1月26日（第4日曜日）
中川耳鼻科、横田医院、野中医院、山口病院、越谷病院

スピーカー

お金33万余　お米16俵余　ありがとう歳末たすけあい

東中学校一年F組一同

歳末たすけあい運動は十二月いっぱい行なわれ、婦人会の協力で市民みなさんからよせられた暖かいおくりものは、お金三十三万五千八百八十五円、白米六石六斗一升、衣類二百四十二点、おむつ八百三十一枚、そのほか文房具玩具など二十六点がよせられました。

これらの援護物資は福祉事務所でとりまとめ乳児院、養老院、などの施設を慰問したほか、市内に住むお気のどくな世帯にそれぞれおくられました。

ここに歳末たすけあい運動にご協力くださった方に厚くお礼申し上げます。

【歳末たすけあい特別寄付】

▽衣類一包＝蒲生西組金子とみ、▽衣類三十枚＝増林山下育宏▽衣類二十枚＝狭島小学校六年ひまわり会▽豆炭三十袋＝大沢二丁目中野屋商店▽千五百円＝新方小田辺雅仁、金森隆三▽七十二百六十二円＝中央中生徒一同▽三千円＝大林岩周寿▽二万円＝ボーイスカウト越谷第一団▽三千八百九十九円＝吉野メッキ工業株式会社第二工場従業員一同▽三千円＝越谷市議会議員一同▽二千円＝蒲生旭町太田茂政▽二百円ノート十冊＝越ケ谷狭原英雄▽一万四百五十円＝越谷高等学校生徒一同

▽二千五百三十一円、衣類八包、皮靴四足、長靴一足＝越高JRC越高青少年赤十字団▽一万六千九百六十八円、衣類一二八点、白米六十五㌔＝北中学校生徒会一同▽百九十五円＝記者クラブ▽二千円＝越谷青年団▽一万円＝越谷ロータリークラブ▽千三百七十五円＝

第81回読書会

とき　1月19日午後1時
ところ　越谷市立図書館
武者小路実篤著「友情」

○…どなたでも自由に参加することができます。テキストは図書館にありますからご請求ください。

第一回俳句研究会

図書館では毎月ひらいていた実践俳句教室を、新年からは俳句研究会と改めて毎月ひらくことになりました。

とくに初心者の出席を歓迎しますのでお気軽においでください。

とき　1月12日午後1時から
ところ　越谷市立図書館

○…当季雑詠5句を1月10日までに図書館へおだしください。

なお、テキストは中村草田男著「新しい俳句の作り方」を用います。

成人式は15日体育館で

一月十五日は成人の日です。この日は青年団と教育委員会ではことし満二十歳になる方（昭和十八年一月十六日から昭和十九年四月一日までに生れた方）を招待して朝九時から市立体育館で成人式を行ないます。

出席になった方には記念品を差しあげ成人になられたことを祝福します。式が終ってからは講演会や座談会、フォークダンスなどたくさんの催しなども予定されていますので成人になられた方はぜひご出席ください。なお、成人式は二十歳になった喜びを祝い励ますものですから平服で気軽に出席しましょう。

年末、年始は休みます

市民みなさんには大変ご迷惑をおかけしますが、市役所では年末年始は次の通り休ませて頂きます

なお、死亡、出生届けそのほか急用の場合は日直が事務をとります。

年末　12月29から31日まで
年始　1月1日から3日まで

○…一月四日は職員初顔合せ五日は日曜ですから一般の事務は六日月曜日からです。

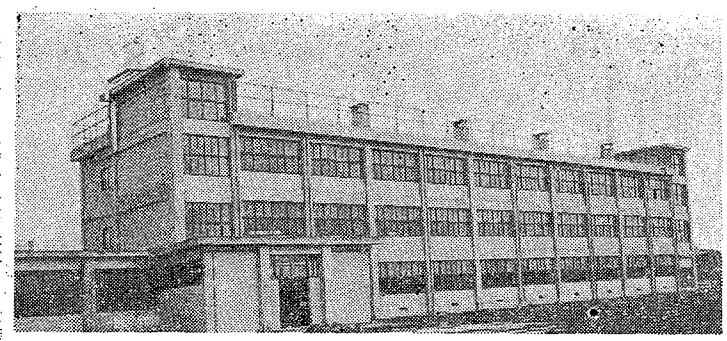
市民手帳をどうぞ

市社会福祉協議会では三十九年の市民手帳をつくりました。この手帳は青少年の十二章と伸びゆく家庭の十二章をおり込まれ、青少年の健全な育成の書として、また市役所窓口事務の案内や市勢要覧などたくさん掲載され越谷市民として日常大変便利な手帳です。

自治会長さんの手をわずらわし各世帯一冊あて贈呈し、有効に市民に利用していただくことにいたしましたが本会の性質上予算も乏しいので、もしご厚意があれば社会福祉のため一冊三十円のご寄付をいただければ幸です。

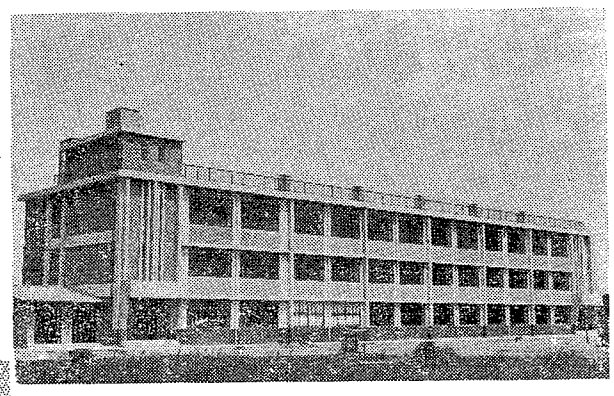
写真でみる市政
一年のうごき

進む学校整備事業



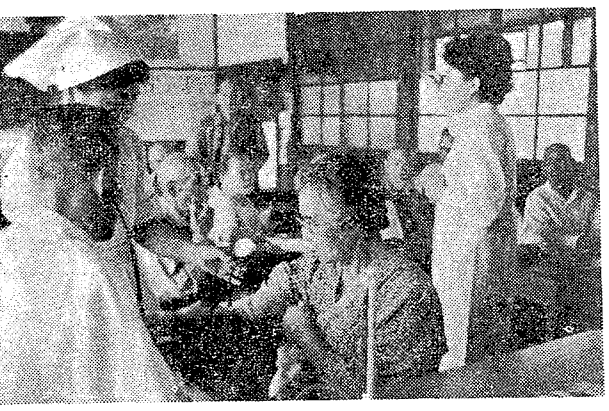
南中、蒲生小竣功

南中学校と蒲生小学校の土地建物移転による交換契約は一昨年行なわれ、昨年８月30日に新校舎の落成式が行なわれました。鉄筋コンクリート３階建ての校舎と体育館、プールも完成、生徒たちは静かな場所で明るい校舎で授業が受けられるようになりました。



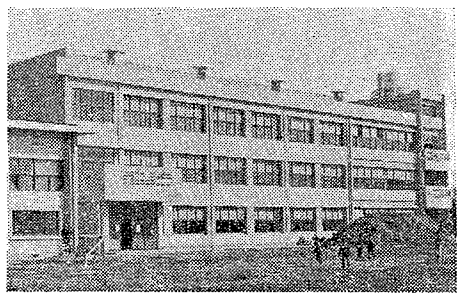
＜西中校舎落成＞

西中学校は四月に発足、七月には鉄筋コンクリート三階建十八教室が完成、これで中学校統合事業は終りました。



＜越小校舎落成＞

37、38の二カ年継続事業として建築された越ケ谷小学校増築校舎は３月完成、鉄筋コンクリート12教室です。



○…新年あけましておめでとうございます。市民皆さんのご多幸を心からお祈り申し上げます。

○…昨年は西中学校の完成によって市の一大事業であった統合中学校事業も終り、また南中学校、蒲生小学校は移転交換により立派な鉄筋コンクリート建ての校舎に生れ変りました。そのほか教育事業では桜井、大袋両小学校の給食室、大沢、荻島両小学校のプールなどもできあがり学校教育事業の整備に一段と飛躍した年と申せましょう。

○…そのほか、市民福祉のための健康管理、環境衛生、また産業経済、土木と、毎年計画的に事業が進められております。

○…ここでは昨年行なわれた主な事業と市内のできごとの一部を写真でふりかえってみることにしました。

＜名誉市民に山崎清氏＞

昨年六月の定例市議会で越谷市の名誉市民に山崎清氏がきまりました。氏は越ケ谷の出身で現在日本歯科大学の教授をしております。

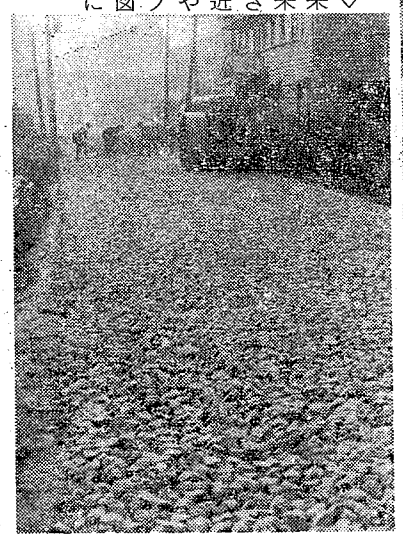
＜おとしよりの健康診断＞

老人福祉法が施行され、おとしよりに愛の手がひらけました。老人クラブも各地区に発足、おとしよりの健康診断も行なわれました。

＜桜井小、大袋小で給食＞

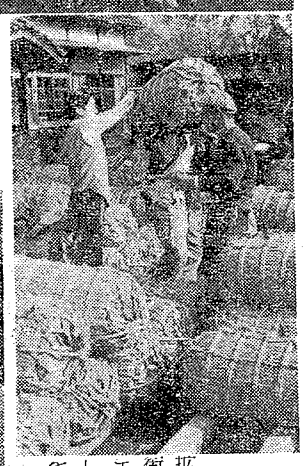
学校の体力差をなくすため学校給食も行なわれ昨年は大袋と桜井小学校で始められました。

週５日の完全給食ですからもうお弁当の心配もいらず、毎日の昼食が楽しみです。



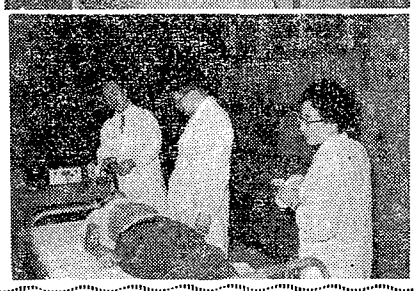
＜進む農業振興事業＞

市内で生産されるお米のうち八万俵は予約米として政府に売り渡されます。しかし、最近は農業労働力の不足や宅地転用などで耕作面積は減りつづけますが、ヘリコプターやカーペットスプレヤーで共同防除などの合理化を図り、農業経営の合理化省力栽培など行なわれ、農業振興に大きな力となっています。



＜産業の発展と共に道路を整備＞

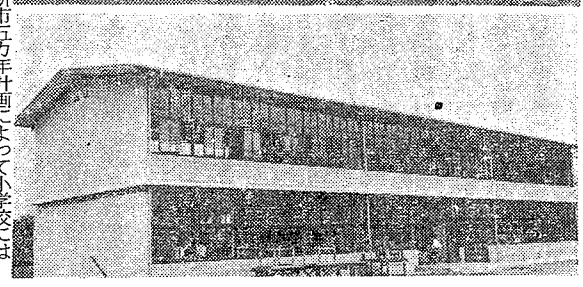
産業の発展と共に市道の整備拡充は毎年行なわれ、都市計画街路の整備、工業道路の整備、また、市街地は逐次舗装道路にしてゆくなど、道路の整備に力を入れております。



＜プールが完成＞

新市五カ年計画によって小学校には全部プールをつくる計画ですが昨年は荻島と大沢の両小学校にプールができました。

また北中学校には特別教室もでき、工作、理科、家庭科などは、実際に自分たちで実験や作業ができるようになりました



ハエ駆除の野外実験、下はがんの一斉検診

カメラスポット

市内で催された38年の主なできごとをカメラでスポットを当ててみれば……

１月15日…満20歳になった成人者1112人の成人式を行なう

３月３日…電報電話局ができ、市内の電話はダイヤルになる

３月…３月定例市会で38年度の総予算６億４千万円がきまる

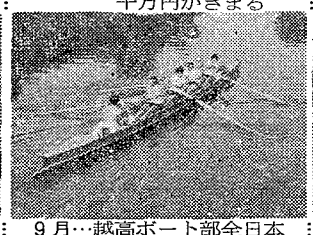
４月17日…県会議員の投票が行なわれる

４月20日…農協が４月１日から合併され記念大会ひらく

７月13日…花き園芸展を体育館で催す

８月15日…ＮＨＫラジオ体操が越小から全国に中継放送

８月30日…南中、蒲小移転竣工式を行なう



９月…越高ボート部全日本高校ボート大会で優勝

９月８日…北中で市民体育祭をひらき2000の市民が参加

９月21日…健康優良児の審査会が大沢小で行なわれる

10月…市立東中に篤志家から楽器がおくられ、バンドが誕生

10月８日…市長香港、台北へ視察に旅立つ

10月12日…市会議員の選挙が行なわれ新市議が誕生

11月15日…ロータリークラブにより日米小学生の絵の交換会

11月25日…消防団査閲式を大沢小で行なう

11月30日…郷土物産大品評会が体育館でひらく